

(別紙1) 本シートは平成29年5月以降に学内外へ公表されます。

平成28年度 教員活動における年度目標・自己点検結果シート(1枚目)

名 前		古川 卓	所 属		保健管理センター	職 名		教授
領域	業務 ウェイト比 (予定)	平成28年度 年度目標設定			業務 ウェイト比 (実績)	平成28年度 年度末自己点検結果		
教育・ 学生支援	0.20	1. 共通教育科目「適応の心理」(前・後期) 2. 大学院教育学研究科「臨床心理学特論」(通年)、「グループアプローチ特論」(前期)、「課題研究Ⅰ・Ⅱ」(通年)、「臨床心理学実習」(通年)			0.10	1. 共通教育科目「適応の心理」(前・後期)を担当した。 2. 大学院教育学研究科「臨床心理学特論」(通年)、「グループアプローチ特論」(前期)、「課題研究Ⅰ・Ⅱ」(通年)、「臨床心理学実習」(通年)を担当した。		
研究	0.20	1. 臨床心理学領域の学会発表を行う 2. 臨床心理学領域の学術誌に投稿する			0.15	1. 中国・広州市で行われた「文化と心理治療」学術研究会(12月)で講演とワークショップを行った。 2. 西日本芸術療法学会誌(No.44)に原著論文1篇が採択された(pp50-57)。		
社会 貢献	0.20	1. 公開講座の企画・実施 2. 国内の障がい児・者の療育活動への協力 3. 公益社団法人全国大学保健管理協会評議員 4. 臨床心理学領域の学会役員(全国大学保健管理施設協会評議員、国立大学保健管理施設協議会理事、日本心理臨床学会代議員、日本リハビリテーション心理学会理事、日本心理劇学会理事、西日本心理劇学会常任理事、西日本芸術療法学会理事、日本学生相談学会理事)			0.25	1. 公開講座を9講座開講した。 2. 沖縄本島、宮古島、石垣島の障がいのある子ども・おとなを対象とした療育活動を指導した。 3. 公益社団法人全国大学保健管理協会評議員会に出席した(京都、6月)。国立大学保健管理施設協議会理事会に出席した(京都、6月;大阪、10月)。 4. 臨床心理学領域の学会役員(日本心理臨床学会代議員、日本リハビリテーション心理学会理事、日本心理劇学会理事、西日本心理劇学会常任理事、西日本芸術療法学会理事、日本学生相談学会理事)を務めた。		
管理 運営	0.20	1. 学生生活委員(学生相談室長兼任) 2. 留学生ユニット運営委員 3. 危機管理対策検討委員 4. 教育・学生支援に関する自己点検・評価委員会委員 5. 全学情報システム運用委員ならびに技術専門委員 6. ハラスメント防止委員 7. 全学教育委員会健康運動系科目企画小委員会委員 8. 障がい学生支援室併任教員(副室長)			0.25	1. 学生生活委員(学生相談室長兼任) 2. 留学生ユニット運営委員を務めた。 3. 危機管理対策検討委員を務めた。 4. 教育・学生支援に関する自己点検・評価委員会委員を務めた。 5. 全学情報システム運用委員ならびに技術専門委員を務めた。 6. ハラスメント防止委員を務めた。 7. 全学教育委員会健康運動系科目企画小委員会委員を務めた。 8. 障がい学生支援室併任教員(副室長)を務めた。		
診療	0.20	1. 保健管理センター専任カウンセラー			0.25	1. 保健管理センター専任カウンセラーとして、学生と教職員のカウンセリング、コンサルテーションを行った。		
計	1.00	・ウェイト比が1.00となるよう、記入してください。 ・記入量に応じて、枠は広げて使用してください。 ・診療業務に従事している者は、「領域」の空欄に「診療」として年度目標を設定してください。			1.00	・ウェイト比の実績が1.00となるよう、記入してください。		
※当該シート(表)の公表に同意しない場合には、右記にチェックしてください。					<input type="checkbox"/> 学外公表に同意しない。 <input type="checkbox"/> 学内外公表に同意しない。			

(別紙1) 本シートは平成29年5月以降に学内外へ公表されます。

平成28年度 教員活動における年度目標・自己点検結果シート(1枚目)

名 前		崎間 敦	所 属	保健管理センター	職 名	准教授
領域	業務 ウェイト比 (予定)	平成28年度 年度目標設定		業務 ウェイト比 (実績)	平成28年度 年度末自己点検結果	
教育・ 学生 支援	0.30	1. 保健管理センター医師として、学生定期健康診断における有所見者に対して健康教育を実施し、学生の健康増進をはかる。 2. 学内非常勤講師として、医学部学生への腎泌尿器疾患の系統講義を行う。 3. 共通教育で講義を担当し、学生の健康教育を行う。		0.30	1. 保健管理センター医師として、学生定期健康診断における有所見者に対して健康教育を実施し、学生の健康増進を行った。 2. 学内非常勤講師として、医学部学生への腎泌尿器疾患の系統講義を行った。 3. 共通教育で講義を担当し、学生の健康教育を行った。	
研究	0.25	1. 英語原著論文を1本投稿する。 2. 日本語総説を1本投稿する。 3. 学会で研究成果を発表する。 4. 沖縄県一括交付金「健康行動実践モデル実証事業」のワーキンググループメンバーとして沖縄県の長寿復活に向けた調査を継続する。		0.25	1. 英語原著論文を1本の原案を作成、和文原著論文を1本を掲載した。 2. 日本語総説を1本を掲載した。 3. 学会で研究成果を発表した。 4. 沖縄県一括交付金「健康行動実践モデル実証事業」のワーキンググループメンバーとして沖縄県の長寿復活に向けた調査を継続した。	
社会 貢献	0.10	1. 県内の医師会や日本医師会生涯教育講座の講師として、地域医師の生涯教育に貢献する。		0.10	1. 県内の医師会や日本医師会認定産業医講習会の講師として、地域医師の生涯教育に貢献した。	
管理 運営	0.25	1. 琉球大学千原事業場産業医として、安全衛生活動を行う。 2. 産業巡視報告を毎月作成する。 3. 安全衛生委員会へ参加する。		0.25	1. 琉球大学千原事業場産業医として、安全衛生・産業保健活動(ストレスチェック含む)を行った。 2. 産業巡視報告を毎月作成した。 3. 安全衛生委員会へ参加した。	
	0.10	1. 琉球大学医学部附属病院の登録医として診療にたずさわる。		0.10	1. 琉球大学医学部附属病院の登録医として診療にたずさわった。	
計	1.00	・ウェイト比が1.00となるよう、記入してください。 ・記入量に応じて、枠は広げて使用してください。 ・診療業務に従事している者は、「領域」の空欄に「診療」として年度目標を設定してください。		1.00	・ウェイト比の実績が1.00となるよう、記入してください。	
※当該シート(表)の公表に同意しない場合には、右記にチェックしてください。				<input type="checkbox"/> 学外公表に同意しない。 <input type="checkbox"/> 学内外公表に同意しない。		